

紙芝居・絵本，ポスター，マーク，メッセージコンクールの審査，集計

【キャンペーンとコンクールの目的】

- ・子ども達や非喫煙者の健康をタバコの煙から守り，またヤングの喫煙防止とその社会環境づくりのために，「たばこはやめて！，吸っちゃダメ！」をメインテーマにコンクールを行い，その入選作品を活用して，啓発ポスター（第15回事業は24万枚を全国の学校，公共機関，病院などに無料配布・掲示），紙芝居・絵本，童話，カレンダー，シール，文具などを制作し，「たばこはやめて！，吸っちゃダメ！」のメッセージとして，多くの人に広く届けようとするものです。

【審査会】2003年1月27日（月）10時～17時 大阪がん予防検診センター

【審査員】

（順不同）

中川健蔵（絵本作家），山本嘉彦（厚生労働省健康局，生活習慣病対策室長補佐）
鬼頭英明（文部科学省スポーツ・青少年局，学校健康教育課 健康教育調査官）
堀田 穰（関西紙芝居文化研究会・代表），岩重敏子（箕面紙芝居まつり実行委員会）
新谷隆夫（水彩画家，前中学校長），瓜生隆子（前小学校長）
師岡清高（大阪芸術大学助教授），脇谷邦子（大阪府立中央図書館）
小林康代（大阪市立東淀川図書館長）
高部遵子（コピーライター），丹羽善二（前中学校美術科教諭）
垣内みどり（たばこ問題を考える会・和歌山 世話人） 計13人

【審査基準と審査方法】

- (1) 啓発趣旨に合致し，タバコの害・迷惑を表現している。明るく，シンプルで，わかりやすい。ユニークでアピール力がある。などで審査しました。（吸いすぎ注意，タバコは20歳からは除外）
- (2) 審査は，地域・学校名等を伏せて一次～四次（最終）審査を行い，最終審査では3ランクの得点投票を行い，合計得点を参考に，協議の上，賞を選定しました。
- (3) 審査は，ポスターは，幼児，小学生1～2年，3～4年，5～6年，中学生，高校生以上成人に分けて行い，紙芝居・絵本，マーク，メッセージは年齢を分けずに行いました。
- (4) 各部門の最優秀を厚生労働大臣賞，文部科学大臣賞とし，優秀賞，優良賞の内，大阪府下の応募作品の中から，大阪府知事賞・教育委員会賞を選定しました。